

令和7年度 第4回ながと未来トークで出た主な意見

日時・場所	人数	主な意見
第4回 8/24(日) 14時～ 長門市しごとセンター	7	①長門市の好きなところ ・自然が豊かで海がきれいなところ ・地域の方々がとても温かい ・食べ物がおいしい ・高校生が自主的に活動できる環境が整っている ・まちに長い歴史があり、人が温かい ②若者が住みたくなるまちづくり ・買い物や交通手段など、生活の基本となる部分が強くあってほしい ・若い人が地元に戻ってくれるような居場所やきっかけが各地域に増えてほしい ・長門のファンを増やすこと。市外の方にも二拠点生活として第二の故郷みたいなまちづくりができれば ・魅力的な仕事を増やすこと。仕事の量よりも質を増やし、選択肢を増やす面白い仕事があることを若者に発信していく ・長門市の魅力発信をInstagramや Tiktok を使って、高校生のスチームプロジェクトなどでやってみたらどうか ・SNSでバズる要素のある流行の施設などがないので、自然景観だけでは、若者に刺さるのが難しい ・職業の選択肢がもっと欲しい。起業したい人は出ていく傾向にある。長門市で起業して活躍している人の話を聞く機会が増えればいいのではないかな。 ・高校生にも市の施策をもっと伝えるとよい。子育て支援などしっかり伝えることで、帰るきっかけになるのでは。 ・高校生は公共交通機関を使うしかなく、費用が高い。気軽に使える料金だと、各所に出かけて市内のいいところを知れると思う。 ・高齢者の交流会があれば

		③将来の長門市はどんなまちになってほしい？ ・一回、外に出ていくことはあるかもしれないが最終的には帰って住みたいと思えるまちであってほしい ・世代間を越えたつながりがあり、持続可能でウェルビーイングなまち ・戻って来れるまちになってほしい。自分のやりたいことが長門市で挑戦できたら ・自分たちのビジョンが高校生までで止まっている人が多く、将来この街でどう働いているかが創造できるような長門市になってほしい ・独自ブランドを構築して脱消滅可能性都市になってほしい ・懐かしさを感じられる街・愛される続けるまちに
--	--	--